

以下の質問では、あなたが来月（この1カ月間）に思うこと、行動することについてお聞きします。質問の内容によっては1カ月以上の長期にわたるケースもありますが、調査の目的上、来月に限定して教えてください。それぞれの文章を読み、あなたの気持ちに最もよく当てはまるものに○をしてください。

<回答例>

大変良い 良い どちらでもない 良くない とても良くない

次の質問では、性行為についてお聞きします。

- 1 私が来月まったくセックスをしないとしたら……（注）セックスとは、ペニスを膣または肛門に挿入する行為をいいます。

大変良い 良い どちらでもない 良くない とても良くない

- 2 私にとって大切な人達（例えば両親や兄弟、姉妹、先生、友人など）は、私が（来月）セックスをすべきでないと考えている。

全くその通り その通り どちらでもない そうでない 全然そうでない

- 3 私は来月、まったくセックスをしないつもりだ。

絶対しない たぶんしない わからない たぶんする 絶対する

次の質問では、安全なセックスについてパートナーと話し合うことについてお聞きします。現在そのようなパートナーがいない場合は、もしいたら、と仮定して教えてください。

（注：安全なセックス、とはコンドームを用いること）

- 4 来月、セックスをする前にパートナーと安全なセックス（コンドームを使用して HIV や他の性感染症を防ぐ方法）について話し合うのは……と思う。

大変良い 良い どちらでもない 良くない とても良くない

- 5 私にとって大切な人達（例えば両親や兄弟、姉妹、先生、友人など）は、たいていそうすべき（私がセックスをする前に安全なセックスについてパートナーと話し合うべき）と考えている。

全くその通り その通り どちらでもない そうでない 全然そうでない

- 6 もし来月セックスするとしたら、セックスをする前にパートナーと安全なセックスについて話し合うつもりだ。

全くその通り その通り どちらでもない そうでない 全然そうでない

次の質問では、いつも安全なセックスをするようパートナーと話してきめることについてお聞きします。

- 7 来月、いつも安全なセックスをするようにパートナーに話して、そうできる可能性は……

その可能性は
非常に高い 高い どちらでもない 低い 非常に低い

- 8 私にとって大切な人達（例えば両親や兄弟、姉妹、先生、友人など）は、私がいつも安全なセックスをするようパートナーに話して、そうすべきと考えている。

全くその通り その通り どちらでもない そうでない 全然そうでない

- 9 もし来月セックスをするとしたら、いつも安全なセックスをするようパートナーに話してそうするつもりだ。

全くその通り その通り どちらでもない そうでない 全然そうでない

次に、コンドームを買うことについてお聞きします。

- 10 来月、コンドームを買うのは……

とても良い 良い どちらでもない 嫌 とても嫌

- 11 私にとって大切な人達(例えばパートナーや両親、兄弟、姉妹、先生、友人など)は、そうすべき(私がコンドームを買うべき)と考えている。

全くその通り その通り どちらでもない そうでない 全然そうでない

- 12 私は来月、コンドームを買うつもりだ。

その可能性は
非常に高い 高い どちらでもない 低い 非常に低い

次に、コンドームをつねに手元に用意しておくことについてお聞きします。

- 13 来月、コンドームをつねに手元に用意しておくのは……

とても良い 良い どちらでもない 嫌 とても嫌

- 14 私にとって大切な人達(例えばパートナーや両親、兄弟、姉妹、先生、友人など)は、そうすべき(私がコンドームをつねに手元に用意しておくべき)と考えている。

全くその通り その通り どちらでもない そうでない 全然そうでない

- 15 私は来月、コンドームをつねに手元に用意しておくつもりだ。

その可能性は
非常に高い 高い どちらでもない 低い 非常に低い

次に、セックスの際に必ずコンドームを使用することについてお聞きします。

- 16 来月パートナーとセックスする際に必ずコンドームを使用することについて……

とても良い 良い どちらでもない 嫌 とても嫌

- 17 私にとって大切な人達(例えばパートナーや両親、兄弟、姉妹、先生、友人など)は、そうすべき(私がパートナーとセックスする際に、必ずコンドームを使用すべき)と考えている。

全くその通り その通り どちらでもない そうでない 全然そうでない

- 18 もし来月セックスするとしたら、私達(私とパートナー)はコンドームを使用するつもりだ。

その可能性は
非常に高い 高い どちらでもない 低い 非常に低い

次に、HIVに感染しているかどうかを調べるための血液検査(以下HIV血液検査)を受けることについてお聞きします。

- 19 来月、HIV血液検査を受けるのは……

とても良い 良い どちらでもない 嫌 とても嫌

- 20 私にとって大切な人達(例えばパートナーや両親、兄弟、姉妹、先生、友人など)の多くは、そうすべき(来月HIV血液検査を受けるべき)と考えている。

全くその通り その通り どちらでもない そうでない 全然そうでない

21 私は来月、HIV 感染をしているかどうかを調べるための血液検査を受けるつもりだ。

その可能性は
非常に高い 高い どちらでもない 低い 非常に低い

次の質問では、あなたのパートナーにHIV血液検査を受けてもらうことについてお聞きします。

22 来月、パートナーにHIV血液検査を受けるように言うのは……

とても良い 良い どちらでもない 嫌 とても嫌

23 私にとって大切な人達(例えば両親、兄弟、姉妹、先生、友人など)の多くは、そうすべき(私が来月パートナーにHIV検査を受けるように言うべき)と考えている

全くその通り その通り どちらでもない そうでない 全然そうでない

24 来月、パートナーにHIV血液検査を受けるように言うつもりだ。

その可能性は
非常に高い 高い どちらでもない 低い 非常に低い

下記の文章を読み、あなたの気持ちに最もよく当てはまると思う答を選んでください。似たような質問が繰り返されている、あるいは答えにくい質問があると感じるかも知れませんが、質問文はある一定の決まりに沿って組み立てられています。

どの質問も調査目的にとって重要なものですので、ご面倒でもすべての質問にお答えください。

次のことはあなたにとって難しい、または易しいでしょうか。最もよく当てはまると思う答を選んでください。

1 自分でコンドームを買うこと。

とても易しい 易しい どちらでもない 難しい とても難しい

2 パートナーがHIV感染のリスクを減らすためにコンドームを使用しようと言い出した時に、協力的になること。

とても易しい 易しい どちらでもない 難しい とても難しい

3 パートナーの性的快楽を損なわずにコンドームを装着して安全なセックスをすること。

とても易しい 易しい どちらでもない 難しい とても難しい

4 一緒に車に乗っている時などのセックスとは無関係の状況で安全なセックス(いつもコンドームを使用する)についてパートナーと話し合うこと。

とても易しい 易しい どちらでもない 難しい とても難しい

5 その時かぎりのゆきずりの関係のセックスでも必ずコンドームを使用すること。

とても易しい 易しい どちらでもない 難しい とても難しい

6 酔っているときでもコンドームを使うこと。

とても易しい 易しい どちらでもない 難しい とても難しい

7 あとでセックスをするかも知れない時には、飲酒を控えること。

とても易しい 易しい どちらでもない 難しい とても難しい

次のことをあなたはうまくできる、またはできないと思いますか。最もよく当てはまると思う答を選んでください。(以下、「安全なセックス」とは、「コンドームを使用したセックス」という意味です。)

- 8 安全なセックスについて、セックスをする前にパートナーと話し合う。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 9 安全でないセックス(コンドームを使用しないこと)を拒絶する。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 10 これからセックスをするというときに、言葉以外の方法(仕草など)で、安全なセックスでなければいけないことをパートナーに伝える。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 11 冗談っぽく、あるいはユーモアをこめた簡単な言葉などで、安全なセックスでなければいけないとパートナーに伝える。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 12 いつも安全なセックスでなければいけないというのが本気であることをパートナーに分かってもらう。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 13 セックス(膣性交)をするときは必ずコンドームを装着するとパートナーに分かってもらう。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 14 オーラルセックスのときも必ずコンドーム(他のゴム製予防具を含めて)を装着するとパートナーに分かってもらう。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 15 セックスをするときはいつもコンドームを使用できるよう携帯しておく。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 16 パートナーの快楽を損なわずに安全なセックス(コンドームを使用する)をする。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 17 膣性交にコンドームを使用することは良いことだとパートナーに感じてもらう。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 18 オーラルセックスにコンドーム(他の何らかのゴム製の予防具も含めて)を使用することは良いことだとパートナーに感じてもらう。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 19 コンドーム(他のゴム製予防具を含め)を使用しないオーラルセックスを断る。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

現在あなたには長く付き合っているパートナーがいて、(例えば避妊のためにあなたかパートナーがピルを服用していて)コンドームを使用せずにセックスしていると仮定します。そのような場合について、最もよく当てはまると思う答を選んでください。

- 20 より安全なセックス(コンドームを使用する)をしようとパートナーにもちかける。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 21 これからはより安全なセックスをしようと話してそうする。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 22 コンドームを使用することになってから、あなたとパートナーの両方が HIV 検査を受けるまでは、セックスのたびに必ずコンドームを使用し続ける。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 23 一緒に HIV 検査を受けに行こうとパートナーに話してもらう。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

現在あなたには長く付き合っているパートナーがいて、コンドームを使用したセックスをしていると仮定します。そのような場合について、最もよく当てはまると思う答を選んでください。

- 24 セックスの際にこれからも必ずコンドームを使用し続けようとパートナーに話してもらう。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 25 あなたとパートナーの両方が HIV 検査を受けるまでは、セックスのたびに必ずコンドームを使用し続ける。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

最近知り合ったばかりの魅力的な人とあなたの部屋にいて、あなたはその人のことがとても好きだと仮定します。その人の仕事などであなたとセックスしたがっていることは明らかで、あなたもそうしたいと思っています。ただしセックスをするなら、双方にとって HIV 感染のリスクを抑えるために、コンドームを使用したい（してほしい）とあなたは考えています。そのような状況で最もよく当てはまると思う答を選んでください。

- 26 セックスをする前に、この新しいパートナーと安全なセックスの習慣について話し合う。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 27 あなたとは必ず安全なセックス（コンドームを使用する）をするよう新しいパートナーに話をしてもらう。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 28 これからセックスをするというときに、言葉以外の方法（仕事など）で、安全なセックスでなければいけないと新しいパートナーに伝える。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 29 冗談っぽく、あるいはユーモアをこめた簡単な言葉などで、安全なセックスでなければいけないと新しいパートナーに伝える。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 30 コンドームの使用について事前にまったく話し合わないまま、セックスの直前にコンドームを装着する。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 31 どんな場合でもセックスする際にはコンドームを使用する。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 32 コンドームが手元がない場合はセックスをせず、互いにマスターベーションなどをする。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 33 コンドームが手元がない場合、あなたかパートナーがコンドームを買いに行くまでは、性的行為をしない。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

最近知り合ったばかりのとても魅力的な人が、二人のうちどちらかがピルを服用しているのだからコンドームを使う必要はないと言ったと仮定します。それでもあなたは、HIVの感染が心配なのでコンドームを使用したい(してもらいたい)と考えています。そのような状況で最もよく当てはまると思う答を選んでください。

- 34 相手に拒否されるようなことなく、コンドームを使用するよう話してそうする。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 35 セックス以外にもより安全な性的行為をしようと話す。例えば、相手がコンドームの使用を拒絶した場合、互いにマスターベーションをするなど。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

- 36 コンドームを使用しないならセックスはしないと断る。

うまくできる できる どちらでもない できない とてもできない

以下の質問では、文中に示された期間について、あなたの行動をお聞きします。

- 1 過去1カ月間にセックスをしましたか。どちらかを選んでください。

はい いいえ

- 2 これまでにセックスをしたことがありますか。どちらかを選んでください。

はい いいえ

- 3 過去1カ月間のあなたとパートナーの両方に当てはまるものを選んでください。

- A パートナー全員と私はHIV血液検査を受けて陰性だった。
B パートナーと私は、お互い以外の人とセックスをしたことはない。
C A、Bいずれもパートナーにも私にも当てはまらない。
D 過去1カ月間、私にはパートナーがいなかった。

- 4 あなたには今現在、セックスするパートナーがありますか。どちらかを選んでください。

はい いいえ

- 5 上記4で「はい」と答えた方に伺います。あなたとパートナーは、お互い以外の人とは性行為をしない間柄ですか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

はい いいえ わからない 当てはまらない(性的関係のある相手はいない)

- 6 過去1カ月間に、セックスをする前に安全なセックスについてパートナーと話し合いましたか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

はい いいえ 当てはまらない(過去1カ月間に性行為をしなかった)

- 7 過去1カ月間にコンドームを買いましたか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

頻繁に買った 数回買った 1回買った 買ってない

- 8 過去1カ月の間、簡単に取り出せるところにコンドームを用意しておきましたか。当てはまるものを1つ選んでください。

いつも用意していた だいたい用意していた ときどき用意していた
めったに用意していなかった まったく用意していなかった

- 9 パートナーとの間で、過去1カ月間どのくらいコンドームを使用しましたか。当てはまるものを1つ選んでください。

まったく使用しなかった めったに使用しなかった ときどき使用した
だいたい使用した いつも使用した 当てはまらない(過去1カ月間に性行為をしなかった)

- 10 過去1カ月間に何人のちがう相手とセックスをしましたか。数字で教えてください。
()
- 11 そのうち、必ずコンドームを使用した相手は何人ですか。数字で教えてください。
()
- 12 過去1カ月間にセックスをした相手のうち、HIV 血液検査を受けていて陰性であることがわかっているのは何人ですか。数字で教えてください。
()
- 13 過去1カ月間に、必ず安全なセックスをするよう、どのくらいパートナーを説得しましたか。当てはまるものを1つ選んでください。

いつもした ときどきした まったくしなかった
 当てはまらない(過去1カ月間に性行為をしなかった)
 その他(パートナーはいつも安全なセックスを望んでいる)

- 14 あなたに当てはまるものを選んでください。
- A 私は男性とだけセックスをする。
 B 私は男性とも女性ともセックスをする。
 C 私は女性とだけセックスをする。
 D 私は性行為をしない。

次の質問では、HIVに感染しているかどうかを調べるための血液検査(以下 HIV 血液検査)についてお聞きします。

- 15 過去1カ月間にあなたは HIV 血液検査を受けましたか。当てはまるものを1つ選んでください。

はい いいえ 当てはまらない(性行為も薬物注射もしたことがない)

- 16 過去1カ月間にあなたは HIV 血液検査を予約しましたか。当てはまるものを1つ選んでください。

はい いいえ 当てはまらない(性行為も薬物注射もしたことがない)

- 17 あなたはこれまでに HIV 血液検査を受けたことがありますか。どちらか選んでください。

はい いいえ

- 18 これまでに HIV 血液検査を受けたことがある場合、それはどこで受けましたか。当てはまるものを選んでください。

- A 匿名検査機関(あなたの氏名を提示しない)
 B 保健所(あなたの氏名は提示するが秘密は保持される)
 C 病院・クリニック
 D 献血
 E その他

資料2 同意書と当日の流れの説明書

エイズ予防教育に関する研究協力をお願い

平成19年度厚生労働科学研究

「エイズ対策におけるテラーメイド予防啓発介入の効果の定量的評価」

同意書

私は本研究に関して以下の項目について説明を受け、研究に参加することに同意します。

- 1、本研究はエイズに関する知識や予防行動を効果的に若者に普及する目的で行われます。アンケートでは、エイズの知識や予防行動、個人の性行動（パートナーの有無やセーフターセックスの実施）についての質問がありますが、本研究は匿名であり、アンケートへの回答において個人が特定されることはありません。
- 2、研究への参加決定、途中中断は個人の自由意思によって行われ、参加者はいつでも研究への参加を取りやめることができます。
- 3、参加者は、無作為に3グループ（A:「生命・人間関係重視プログラム」、B:「性感染症の知識重視プログラム」、C: 対照群）に分かれて頂きます。対照群の方は、当日は簡単な説明を受け、約6ヵ月後のアンケート終了後に希望するプログラムを受けることができます。（同様にA,Bグループの方も希望者は受けることができます。）
- 4、アンケートはプログラムの前後と約6ヵ月後（計3回）、対照群の方は当日と約6ヵ月後（計2回）、インターネット上で行います。参加者は登録後、自動的にIDを取得し、このIDとパスワード（パスワードがメールアドレスとなります）初回のアンケート、2回目・3回目のアンケートに答えて頂きます。IDは本人のみに通知され、ID・パスワード、アンケート情報は外部からアクセスできません。（注：このセキュリティはネット上のアンケート作成を契約している委託機関Synergy Marketingにより確保され、コンピュータ自動制御により委託機関内での情報漏洩も防止されています）
- 5、約6ヵ月後のアンケート回答1週間前には、パスワードのアドレスへ案内メールが自動配信されます。パスワード（メールアドレス）変更は参加者自身がネット上でいつでも行うことができます。
- 6、個人のID・パスワードと切り離されたアンケート結果は研究者に送られ、プログラム実施によりエイズに関する知識や予防への意識・行動への効果があったか、統計的に分析されます。結果は学術雑誌もしくは学会にて公表される場合があります。

admin@hiv-edu-rct.com



本日のプログラムとアンケートの流れ

説明
と同意

参加者全員に研究内容を説明いたします（15分）。

参加者を3つのグループ（下記 **A**、**B** または **C**）のいずれかに割り当てます。

登録

- 裏面の同意書を読み、右上 QR コードを読み込む、またはメールアドレスを入力し、空メールを送信してください。
- すぐにメールが返信されてきますので、リンクをクリックしてください。
- アクセスしたサイトで、「説明書に同意する」ボタンを押し、送信してください。
- すぐに2通目のメールが返信され、アンケート回答 URL と ID が送信されます。
- リンクをクリックしてアンケートサイトにアクセスしてください。

【注意】 携帯でパソコンからのメールアドレスを受信拒否にしていると、メールが送られてきません。受信拒否設定を解除してください。

回答

①

携帯電話で1回目のアンケートに回答してください。

回答が確認されると、パスワードとして入力した携帯メールアドレスに、自動的に2回目のアンケート回答サイトの URL が送信されます。

【注意】 グループ **C**（対照群）は2回目のアンケートには回答しなくてよいです。

A

B

C

講義

「生命・人間関係重視」した
約60分のプログラム
を受講して下さい。

「性感染症の知識重視」した
約60分のプログラムを
受講して下さい。

回答

②

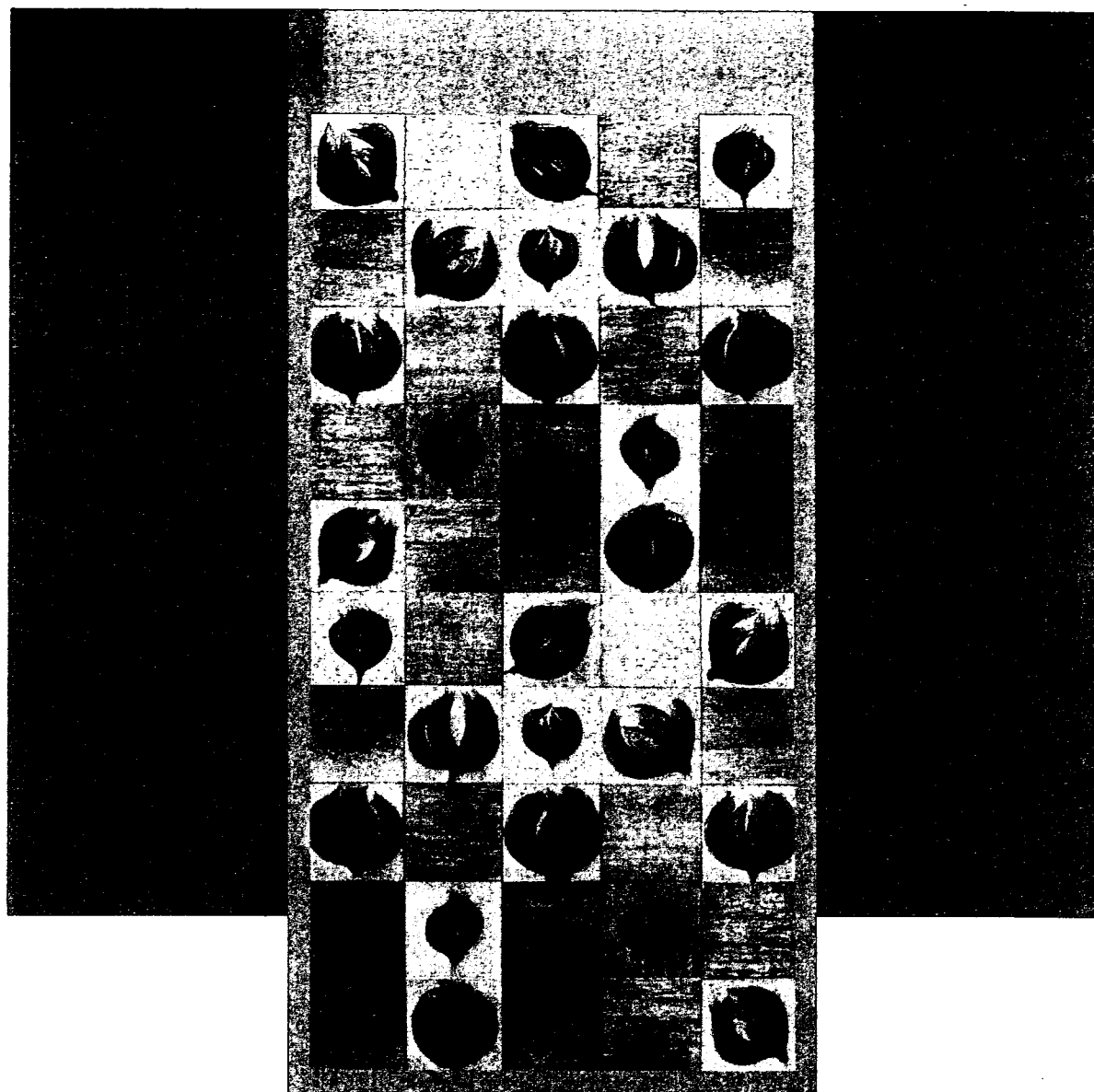
講義終了直後、携帯電話で2回目のアンケートに回答してください。
（1回目のアンケートに回答すると、自動的に2回目のアンケートの回答サイトの URL がメールで送られてきています。）

回答

③

約6ヶ月後、11月第3週土曜日に案内メールを送信します。
アンケート回答サイトの URL が送信されますので、
携帯電話もしくはPCで3回目のアンケートに回答して下さい。

メールアドレスが変わった時、その他問い合わせは info@hiv-edu-rct.com まで。



青年層のエイズ予防啓発

「わたしのエイズ予防」プログラム

2 0 0 6



青年層のエイズ予防啓発

2006 「わたしのエイズ予防」プログラム

目次

1	はじめに	1
2	エイズ予防啓発に関する現状	2、3
3	「わたしのエイズ予防」プログラムとは	4
4	研究協力を依頼する対象について	5
5	「わたしのエイズ予防」プログラムの研修内容	6、7、8、9
6	アンケートへの回答について	10
7	プログラムの評価について	11
	エイズに関する情報サイト	12

表紙絵・デザイン：清水唯江

1

はじめに

近年、若者における性感染症(STI)は増加の一途をたどっています。

その理由のひとつとして、最近いわれている性感染症には無症状のものが多いうことがあげられます。ひと昔前に性病として扱われた病気は、今や性感染症のごく一部という認識になり、エイズなどのように性行為感染から全身に影響を与える病気(免疫力の低下)になったり、クラミジア感染症のように不妊の原因になる病気が増加しています。

ここで問題となることは、若者がこのようなことについて十分な教育を受けているだろうかということです。人間は子どもから大人へ成長し、次の世代の子ども達を生み育てていきます。そのような大切な営みのひとつである性行為から、その後の自分の人生を左右するような病気、また不妊にいたるような病気について、何の正確な情報も得ないままになってはいないでしょうか。

エイズは現在のところ、一度感染すると決して治らない病気であり、治療薬は一生飲み続けなければなりません。治療しなければ確実に死に結びつく病気のため、治療薬が十分に供給されていない海外の国々では年間300万人以上の方々が亡くなっています。つまり、エイズに対する一番の治療は「予防する」ということなのです。

現在の若者を取り巻く環境は、以前と比べて変わってきています。

高校生への調査(1999年)では、男女とも高校3年生の40%以上の生徒に性経験がある地域があり、国立大学生でも、1年生時には20%台であった割合が4年生では70-80%になっているという報告があるなど、ほとんどの若者が大学終了までに性経験を持っている時代になったといえます。それを裏付けるデータとして、最近の人工妊娠中絶率が20-24歳でも増加傾向にあり、ことに15-19歳では女子1,000人に対して9人(16人を超える地域もあり)にも上昇しているという報告があります。

若者を取り巻く環境は大きく変わり、若者自身が自分やパートナーを大切にするために知識と判断力をもって行動することが求められる時代になりました。ひとりでも多くの若者がこのような情報にふれ、正しい知識と理解をもって輝かしい未来を築いていってくれることが研究者一同の願いです。

2

エイズ予防啓発に関する現状

若者の性行動については、1990年代頃から大規模な性行動調査が実施されており、その実態についても明らかにされつつあります¹⁾。わが国では、薬物依存や同性愛の若者には、それぞれの行動パターンに即したプログラムが用意されはじめていますが、一般に対しては広く同じ内容のプログラムが適用されているようです。HIVなどの性感染症への感染予防を目的とした研究としては、無作為割付を用いた研究^{2,3)}や、理論的に構築されたプログラム(WYSHプロジェクト：Well-being of Youth in Social Happiness)を用いた大規模研究⁴⁾などが実施されてきました。

海外では、すでに多数のHIV感染予防のための研究が実施されており、それらをもとに系統的なアプローチをすることが推奨されています。ただ、このような大規模なサンプルを用いた質の高い研究が多数実施されているにも関わらず、HIV予防に効果的で、なおかつ広く一般化できるようなプログラムやその実施方法が確立されているとはいえません。

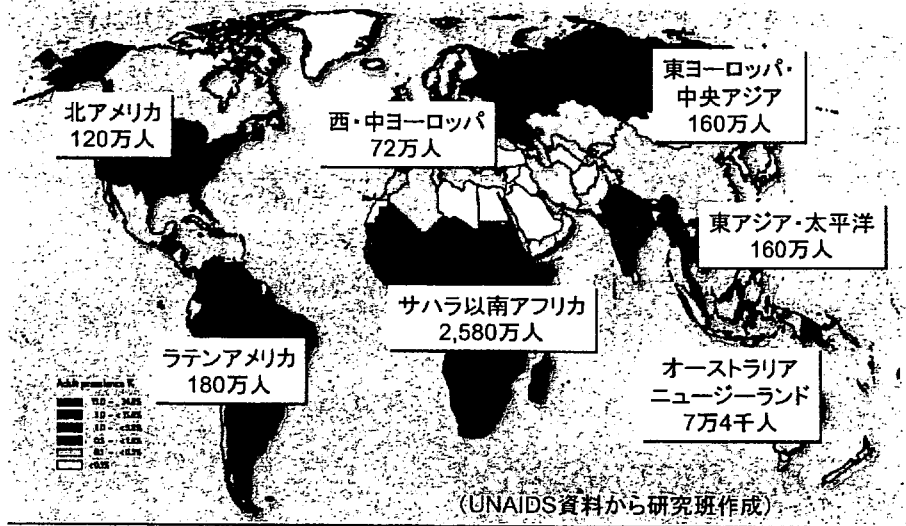
多くの先進国でHIV感染者の減少が報告される中、国内での感染者数は増大しています。HIV予防教育を推進するにあたっては、日本特有の文化的特性を考慮したプログラムを開発する必要があるのは、このような理由によります。

- 1) 木原正博, 木原雅子: わが国の予防対策の歴史と展望.
日本エイズ学会誌, 6(3): 107-109, 2004.
- 2) 松本淳子, 武田敏: 介入アプローチの差によるHIV感染予防行動における自己効力感の比較.
思春期学, 21(4): 379-387, 2003.
- 3) 松本淳子, 武田敏: ライフスキルトレーニング教育プログラムによるコンドームに対する青年の意識・態度の変化. 思春期学, 22(3): 337-344, 2004.
- 4) 木原雅子: 10代の性行動と日本社会—そしてWYSH教育の視点. 京都, ミネルバ書房, 2006.

■ エイズウイルスに感染する人が世界中に広がっています

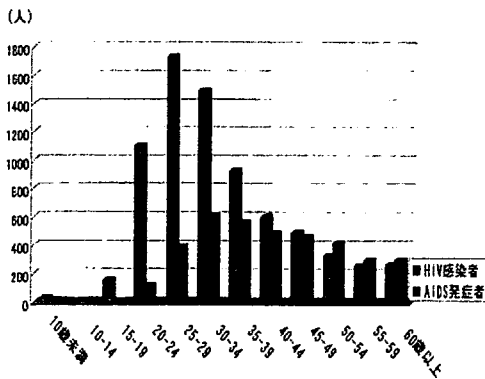


世界のHIV感染者・AIDS発症者推計総数 4,030万人(2005)

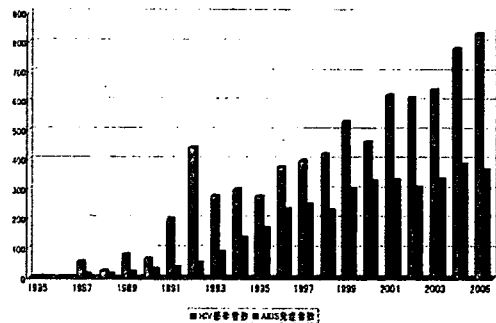


■ 日本でも若い人たちの間で感染者が増えています

年齢別 HIV・AIDS発症者累積数



日本における HIV 感染者・AIDS 発症者の推移



3

「わたしのエイズ予防」プログラムとは

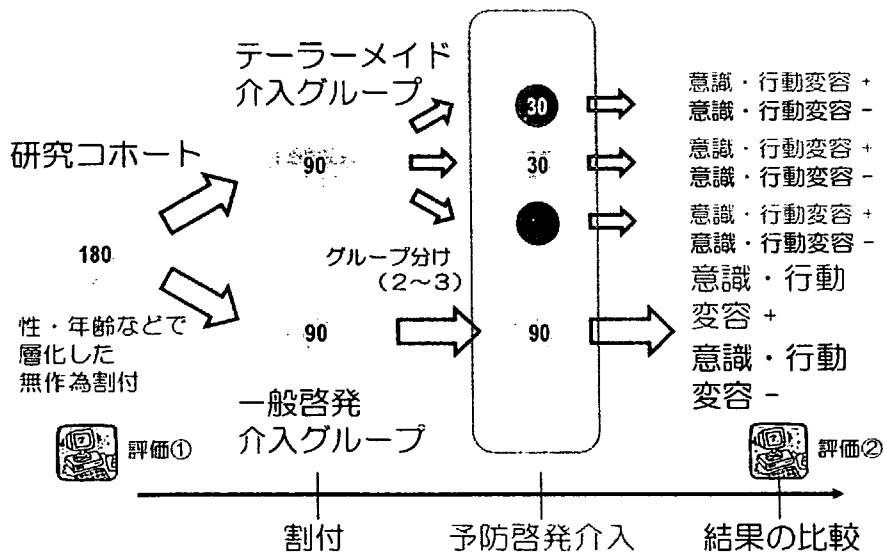
これまで性感染症予防対策の性行動に関する知識普及では、個人レベルでの動機に差がみられることや、性行動において性感染症伝播(でんば：感染症が拡がること)・罹患(りかん：病気にかかること)のリスク差があることが障害のひとつとなってきました。

そこで、質問票を用いて、個々人の性行動に関する動機や意識の違いを考慮に入れたプログラムを実施します。

具体的には

- ① アンケートに回答する(実際に米国の大学生に用いられたものです)
- ② グループ別にエイズ予防プログラムに参加する
- ③ プログラム直後、6ヵ月後に①と同様の質問票に回答する

研究(RCT)の流れ図



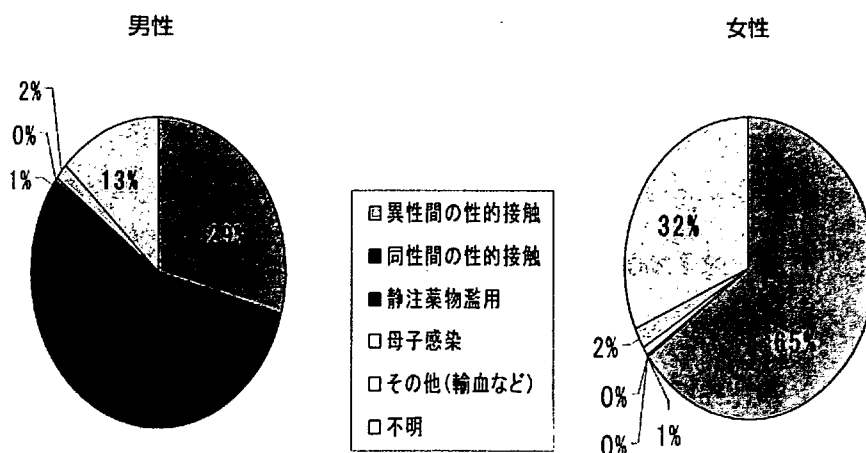
4 研究協力を依頼する対象について

●対象

- 18-35歳の男女約200名
- ◎ 東京都近郊の大学生(複数校)

- 層化無作為割付(性別・年齢ごとに偏りのないようグループ化すること)を行ない、評価票の点数に基づいたグループ別プログラムを実施します。

HIV感染者の感染経路(2005年)



(2005 厚生労働省エイズ動向委員会)

5

「わたしのエイズ予防」プログラムの研修内容

研修モジュール

1	ライフサイクルと青年期	<ul style="list-style-type: none"> ○大人になる過渡期 ●未熟で不安定、性的な衝動が高まる ●自立への道を歩みはじめる
2	決定し判断できる力	<ul style="list-style-type: none"> ○社会的自己の確立 ●自己責任と自己決定
3	自他の生命の尊重	<ul style="list-style-type: none"> ○性的自己決定力をもつ ●自他を思いやる心
4	異性の尊重	<ul style="list-style-type: none"> ○性は両性の関係が大切 ●男女がお互いを尊重することによって、よりよい関係が生まれる
5	性行動の選択	<ul style="list-style-type: none"> ○人間の性行動はさまざま ●性行動は選ぶことができる
6	避妊	<ul style="list-style-type: none"> ○予期せぬ妊娠で後悔しない ●正しい避妊の知識を身につける
7	性感染症(HIVとその他のSTI)	<ul style="list-style-type: none"> ○HIV感染は治療しないとエイズを発症し死にいたる ●若い人の間で性感染症(STI)が増加している
8	エイズの予防とコンドームの使用	<ul style="list-style-type: none"> ○HIVは感染しても無症状 ●セーフターセックスを実行する
9	売買春、性の社会的病理、性犯罪	<ul style="list-style-type: none"> ○売買春の禁止 ●男女の対等な性関係の構築
10	アルコールと薬物	<ul style="list-style-type: none"> ○薬物は依存性が高く、健康に悪い ●麻薬は法律で禁じられている

④ライフサイクルで見ると、思春期の終わりから大人になりかかる時期を青年期といいます。年齢でいえば17歳頃から30歳頃までで、成人期への過渡的な意味をもっています。青年期は未熟さや不安定さが特徴で、性的な衝動がもっとも高まる時期でもあります。未成年から大人の自分へと自己形成をはじめ、社会の一員として自立への道を歩みはじめます。

⑤社会的な自己を確立するのが青年期の課題です。青年期は自分がまわりの人間とどう関わり、どんな関係をつくるのか、模索する時期です。異性と出会い、仕事をもち、家族から独立するこの時期には、自分の責任において物事を判断し決定する力が求められます。

⑥青年期に求められる自己決定力のひとつに、「性的自己決定」があります。自分自身の体と心には自分が主体的に責任をもち行動することですが、これは他人に迷惑をかけなければ何をしてもいいという意味ではありません。自分を傷つける結果になる行為は許されませんし、相手に対しても同じ配慮が必要です。

⑦性行為は両性の関係によって成り立ちます。男性も女性も、自分の体と心をよく知ると同時に、相手の体と心についての知識をもたなければなりません。男女がよりよい関係を築くためには、お互いを尊重し理解しあうことが大切です。自分の欲求だけを求める性行動は、相手を傷つけ、関係の発展を妨げる結果をもたらします。

⑧人間の性行動は本能という概念だけでくることはできません。生殖のための性、快楽の性、コミュニケーションの性などさまざまあり、性行為をしないという選択さえあります。

⑨自分の意志が関与するという点で、人間の性は動物とは大きく異なります。よりよい自己実現のためにどんな性行動をすべきか、よく考えて選択することが大切です。

⑩性行動に伴うトラブルでよく問題になるのは予期せぬ妊娠です。性に対する間違った知識で行動したために妊娠してしまい、後で後悔する若い人が後を絶ちません。妊娠しても生むことができないのなら、必ず避妊しなければなりません。男女の体のしくみを理解し、避妊の知識を身につけて、かしこい性行動がとれるようになるべきです。

⑪性感染症 (STI) も、若い人に多い性行動に伴うトラブルです。特に HIV (エイズウイルス) 感染症は治療をしないで放置すると、何年か後にエイズを発症し死にいたりします。また治療しても完治することではなく、一生薬を飲み続けなければなりません。HIV は血液、精液、膣分泌液によってうつり、5～10 年もかけて体内の免疫機構を徐々に破壊します。その間は常にセックスのパートナーに感染させる危険があります。⑫若い人の中では、HIV 以外の性感染症も増加しています。中でも急増しているクラミジアは男女とも自覚症状がほとんどなく、感染に気づかないまま、男性は無精子症、女性是不妊症の原因になることがあります。その他、淋病、膣トリコモナス、尖圭コンジローマ、性器ヘルペスなどの性感染症が増えています。

⑬HIV は感染しても症状がないので、自覚のないままにパートナーにうつしてしまう危険があります。エイズを予防するために、パートナーとセーファーセックスについて話し合い実行しましょう。セーファーセックス (Safer sex) とは、どんな相手でもセックスのときは必ず、コンドームを正しく使用することです。はじめての相手の場合は、お互いに HIV 検査を受けて感染の有無を確認することも大切です。

⑭性の売買は買春禁止法によって禁止されているにもかかわらず、いろいろな形で実践されています。これは女性の問題であると同時に、男性の性意識の問題でもあり、性の社会的病理現象ということができます。セクハラや痴漢、レイプなどの性暴力が後を絶たないのも、男性優位の性意識や女性観が社会的に根強いためと考えられます。男女の対等な性関係を構築することは、青年期の重要な課題です。

⑮アルコールや覚せい剤などの薬物は依存性が高く、いちど依存すると抜け出すのが難しいという特徴があります。薬物への依存状態は健康に悪影響を及ぼすだけでなく、さまざまな社会問題を引き起こします。特に覚せい剤などの麻薬は法律で厳しく禁じられています。

研修内容(例)

好きという気持ちと自分の心

- ・ お互いを大切にするためには、お互いを理解しあわなければなりません。
- ・ 相手の気持ちは簡単には理解できません
- ・ 相手に嫌われたくない・・・

情報と私たち

自分の心と体を守るために、テレビや雑誌は正しいことばかりでしょうか？

情報に振り回されないためには・・・

- ・ 専門書で調べる。
- ・ 専門家に相談する。
- ・ 自分で調べて正しく判断することが大切です。

正しい知識を持って、判断しよう！

モジュール2

決定判断できる力

モジュール9

性の社会的病理

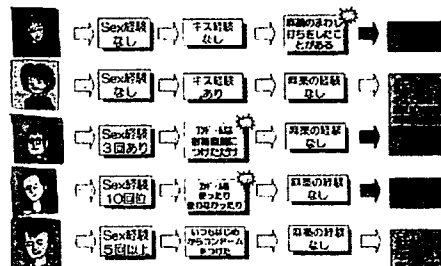
モジュール7

性感染症

「ただ一度の経験」の背後には…？



HIV感染の危険性の高い人は誰でしょう?!



(渡倉睦子氏 資料提供)

各割付群での研修内容の違い(例)



性の病気

性感染症の中には、エイズという病気があります。

この病気は、以前は血友病の薬であった血液製剤によって、感染した人が多くいらっしゃいましたが、現在、血液製剤は加熱処理が施され安全です。

現在
性病
に

クラミジア



クラミジア・トラコマ
ティスによる感染
2～3週間

とても増えている病気です!!

男性



尿道からうみや、白い濁りのある尿が出る
排尿時の痛み(淋菌性尿道炎より軽い)
自覚症状が無い(症状が無いが50%とも言われる)

女性



自覚症状が無い(症状が無いが80%とも言われる)
少しおりものが増える程度
膣膜炎になることもある
腹膜炎で腹痛で発見されることが多い

グループA

グループB

クラミジアは

オーラルセックスも要注意!!!
フェラチオなどの、口で相手の性器をなめるよう
な行為でも、のどに感染することがあります

コンドームによって、性器から感染するのを予防
することは可能ですが、他の感染経路を考えると
備

クラミジアはお腹の中で
こんな悪さをします



写真提供：西園ウイメンズクリニック 西園十
お腹の中で、粘膜がくっついてしまっています。
不妊症の原因にもなります。

(渡會睦子氏 資料提供)